

令和7年1月10日 午後1時30分 玉名市役所 4階 会議室

3 (2) ①「玉名市まちなかランドデザイン～まちなか未来図～（素案）」について

分類	質問・意見	対応
対応・修正	エリアごとにその地域でどういう課題があって、このようにつながったという説明が必要	〔対応済〕 P18～ エリアごとに「現況・課題」として追記
	エリアのイメージ図について、昼間だけの図のみ。昼や夜、休日、季節等、まちの特徴に応じた変化が表現できないか。	P24 温泉エリアに、夜間のまちのイラストを挿入した。
	ロードマップについて、特に跡地の検討については、スピード感が必要なため、もう少し細かなスケジュール感が示せないものか。	〔対応済〕 P34 跡地検討のスケジュールについて、より具体的に変更するとともに、ロードマップの図を全体的にわかりやすく修正。
	ロードマップの図の作り方で、段階的にできる部分とかもあるので、グラデーションを付けるなどで表現する等工夫してはどうか。	
	このままアクションプログラムに行くと、特に跡地利用等は、従来型の検討イメージとなる。民間手法をどの段階で入れていく等、具体的な方向性をこの構想の最後に表記しておいた方が、アクションプランにつなぎやすいのではないか。	〔対応済〕 詳細については、アクションプログラムにおいて検討していく。 P34 ロードマップの跡地検討において、方針策定段階で「サウンディング」による民間意見の把握を行うことを表記。 P32・33 跡地活用の方針及び推進体制において、民間事業者等との連携による持続的かつ創造的な事業手法の積極的な検討や市民を含めた民間との連携を表記。
軽微な修正	「まちなかには、3つの高校がある」を、「次代を担う若者」とか「若い力」とするなど、表現を工夫してほしい。	〔対応済〕 P16 「次世代を担う若者が集まる…」に修正
	「計画対象区域」の地図に「九州看護福祉大学」を表記してほしい。	〔対応済〕 P6 地図に「九州看護福祉大学」を追記
その他意見	この構想で、空き家とか空き店舗を将来像に向かってどのような考えで進めていくのか	空き家等も「活用」のポテンシャルにとらえ、民間と一緒に利活用を促進していくよう取り組んでいきたい。
	玉名駅前の整備に関しては、スピーディーにしたい。	R7年度作成するアクションプログラムの中で、整備時期・内容等、より深い検討をしていく。ソフト事業については、できることから進めていきたい。
	パブコメ自身をどうやって実施し、どう市民に広めていくかは重要。工夫の余地がある。	・公式LINE等複数の媒体で周知済。 ・まちなか魅力向上委員会でもさまざまな団体に対しパブリックコメントを呼びかけ、周知した。
	パブコメやランドデザインの公表に合わせて、例えばシンポジウムのようなことも含めてできたらどうか。	まちなか魅力向上委員会と合同での市民向け学習会の開催や市政20周年記念でのブース展示等を検討中。
	未来図ができて、今後のエリアマネジメントをどう展開していくのか。	玉名市まちなかプラットフォーム（玉名市まちなか未来デザイン協議会・まちなか魅力向上委員会）を中心に、その他の市民団体や民間事業者等とも連携し、エリアの状況に合わせて、できることから取り組んでいきたい。
温泉エリアに市営玉の湯が入ると思うが、玉の湯をリフォームするとか、建て替えるとかの話があるのか。	玉の湯の老朽化への対応について、担当課で検討中。	